7月24日アナログ放送は終了 2 0 1 1 年 (平成23年

なってきました。 グ放送終了まで 9 2 0 1 1 年の7月24 か月あまり H ア ナ 口

あり、 化が進まない現状でした。 維持管理が困難な地区がたくさん ための組合の設立や今後の設備の 高齢化により共同アンテナ整備の 対策を推進してきました。 して共同アンテナ整備による難視 が33か所910世帯(8月10日現 会と町では、新たな難視地区に対 送が映らない「新たな難視聴地区」 で県内最多となっています。 **院大島町では地上デジタル** 口地上デジタル放送推進協議 共同アンテナによる地デジ しかし、

-ブルテレ

地区にケーブルテレビ網が整備さ が進んでいます。その理由はその 悪いと思われる箇所でも地デジ化

れており、

電波に頼らずケーブル

に繋ぐだけで、

地デジ放送を見る

ら考えて、

当町よりも電波状況が

Щ

口県内の自治体では地形等か

の地デジ化が完了しているにもか

ような地区では既に共同アンテナ

ことができるからです。

またこの

かわらずケーブルテレビに移行

シリーズ①

と併せてケーブルテレビ網の

シ整備

前倒しをして、

地域情報基盤整備

常に有効であることから、

計画を

解消のためにケーブルテレビが非 ましたが、本町の「新たな難視区域」 情報基盤整備を行う予定にしてい

備した後に、

一定の期間をお

いて、

保を最優先して防災行政無線の整

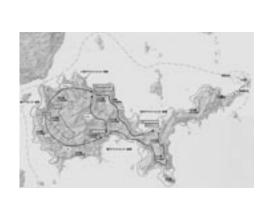
合併時の計画では住民

0)

安全

ケーブルテレビ網の整備

を行う事になりました。



・地上デジタル放送のほか BS や CS 放送など多チャンネル放送 (別料金)

> なく、 もケーブルテレビには やNHKからの助成により大差が レビへの加入にかかる費用は、 定されているためほぼ 視聴区域」のための特別料金が設 レビへの移行を提案していきます。 に新たな選択肢としてケーブルテ 共同アンテナ整備とケーブルテ 月々の必要な費用について 町内の「新たな難視区域」 同 「新たな難 額

玉

地区の大きな負担になっているた も高齢化により施設の維持管理が めだと言われています。 た例も多いと聞 いてい 、ます。 これ